

プランクトン調査結果のお知らせ

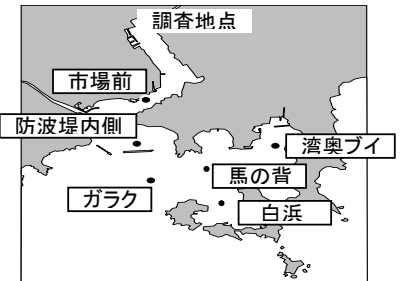
平成26年5月19日午前、野見・須崎湾の着色水域から採水し、プランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のヘテロシグマ・アカシオが最高で64,200cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で1cells/ml、ケラチウム・フルカが最高で35cells/ml確認されました。ヘテロシグマについては漁業被害が想定される細胞密度を超えています。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	カレニア・ミキモトイ	ケラチウム・フルカ	珪藻類
湾奥ブイ付近 着色水域	0m	64,200	1	3	350
野見漁協前 着色水域	0m	1,715	0	35	30



- 漁業被害が想定される細胞密度**
- ヘテロシグマ・アカシオ
10,000~50,000cells/ml (魚類のへい死)
 - カレニア・ミキモトイ (へい死)
数百~数千cells/ml
 - ケラチウム・フルカ:
100cells/ml (餌食いの悪化)

「プランクトン調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>